

# 白門58会通信

第5号

平成25年8月10日(土)

発行者 中央大学学生会白門58会支部

東京都新宿区高田馬場2-14-6 アライビル7階 コンサルファーム株式会社 内

<http://www.ene-web.com/chuo/chuo58@noracom.co.jp>

白門レガッタ  
出場

## 52歳にして、 はじめて競技ボートを漕ぎました!!

かつて中央大学の恒例行事であり、久しく休止されていた「白門レガッタ」が、2010年の125周年を機に復活。昨年も11月18日、埼玉県戸田市の戸田オリンピックコースで開催されました。当日は、現役生、附属高校生、学员、父母など54組が参加。この大会に、当会も主催者であるボート部OBらの呼びかけで出場しました。



「58会チーム」のトホホな勇姿。左端から、応援の付属高校生、安東、内山、中川。右端はボート部現役。写真は、安東選手の奥さんが撮影してくれました。



レースは4人1組。58会チームは、安東正策、内山勢、中川順一が乗り込みました。全員が競技ボート未経験であり、しかも当日までに4名が揃わなかったため、付属高のボート部員を応援に頼むことに。バウ (Bow、触手) として乗り組んでくれたボート部現役生の号

令のもと、中年チームは必死でオールを漕ぎました。

結果、58会チームは堂々ビリから2番目。総合成績では、それほど遅くなかったとボート部OBに慰められました。なかなか面白い体験でした。次回は大勢、参加してください。

## ホームカミングデー

## HOME COMING DAY

10月27日に多摩キャンパスで開催



10月27日(日)に開催される今年の「ホームカミングデー」にも多摩校舎ペDESTリアンデッキにテント出店する予定です。出店へのご協力と、多数のご来場をお願いします。(詳細は58会ブログにてご案内します)

2012年10月28日に開催されたホームカミングデーでは、「ガレージセール」を行いました。皆様にご協力いただき500円、200円の物品販売で26,000円を売り上げました。ありがとうございました。

## 2013年度活動計画

## ブログ、Facebookを活用し情報交換していきます

昭和58年(1983年)3月に卒業した当会会員は、卒業30周年を迎えています。年齢的にも、社会や家庭等で最も多忙・多様な時期となっていますので、とても同窓会活動にまで時間を割くことができない、という声もあります。これは、ほかの同世代の年次支部も同様です。

当会では、今年度・2013年の総会で審議・決定すべき議案については、文書(メール等)により確認することとしました。まだ実験段階ですが、ブログ、Facebookを活用して情報交換を行う

ことで、新しい時代の同窓会組織運営を模索していきます。

当会の2012年度活動報告と2013年度活動計画はホームページで確認できます(ブログからリンク)。ご確認の上、ご意見等があればメールにてお寄せください。

ブログ、Facebookは「白門58会通信」「白門58会 Facebook」で検索できます。投稿をお待ちしています。



## 2013年度活動計画

- 1 会員交流・他支部交流  
ブログ、Facebookの活用と他支部イベントへの参加
- 2 大学支援  
被災地学生奨学金募金への協力
- 3 会員増強  
会報・入会申込書の発送
- 4 事業の検討  
運営費の確保

## 【行事予定】

- 8月10日 会報5号発行
- 10月19日 箱根駅伝予選会応援
- 10月27日 ホームカミングデー
- ブログ、Facebook更新随時
- その他学会関係行事への参加

## 2013年度予算

収入合計376,841円、支出合計376,841円を見込んでいます。収入については、維持費と広告費でそれぞれ100,000円ずつを予定しています。

## 2012年度活動報告

- 6月20日 会報4号発行1,080件発送
- 7月21日 支部総会・記念講演会
- 7月21日 ロンドン五輪出場陸上部選手激励会
- 10月28日 ホームカミングデー参加
- 11月18日 白門レガッタ出場

※その他、各支部主催イベントに有志が参加

## 2012年度会計報告

収入合計505,479円、支出合計505,479円。ただし、収入には繰越金123,979円と立替金87,250円を含み、支出には立替金の精算を含みます。

収入のうち、会員からの維持費・協賛金は100,250円。支出のうち、会報・案内の発送費用108,000円は、全額広告料で賄いました。

## 大学・学会をめぐる問題について

昨年の附属中学校の不正入試事件を発端とし、中央大学理事会や学会ではさまざまな意見の対立が見られます。その結果による人事の問題がマスコミ等で報じられるなど、憂慮すべき事態が長期化しています。関係者の賢明な対処と早期の事態収拾を望むばかりです。

こうした中で、多くの文書やホームページ、ツイッターで情報が飛び交っています。文書の中には、当会会員の氏名が、当会の役職とともに記載されているものもあります。これについては、本人らの承諾なしに掲載されたものであることが確認されていますので、会員の皆様に誤解のないようお伝えしておきます。

会員が個々にどのような意見を持ち、学会会の中でどのような

発言をするかは自由です。しかし、会員個人が、機関の決定なく会の立場で参加・発言することはありませんし、あってはなりません。

当会は、学会会の目的である「母校の興隆と発展に寄与すること」に賛同し、また同期の親睦をはかるために設立されています。今後もその目的のためにのみ活動していきます。(事務局)

※本件については学会役員有志およびその他団体等から支部役員宛にさまざまな文書が送付されています。文書の閲覧を希望する方は、メールにてご連絡ください。なお、それについて、当会が何らかのコメントをする立場にはないことをご承知おきください。

## 2012年度の活動報告

白門58会主催  
記念講演会演劇界での中央大学OBの活躍  
～丹波哲郎から阿部寛まで 柳本 博氏

白門58会は、昨年2012年7月21日に総会、記念講演会を開催しました。記念講演会での講師は、昭和58年卒業の、柳本 博氏にお願いしました。テーマは「演劇界での中央大学OBの活躍～丹波哲郎から阿部寛まで」。つかこうへい氏についての話を中心に、阿部寛氏とのエピソードなどを語っていただきました。

## 講演内容

卒業以来30年近く経つが、同期生とも連絡も取らず不義理をしていた。その反省も込めて今回講師を引き受けた。

大学卒業後、獨協高校の教員となり、演劇部顧問として、また演劇に関わることとなった。その中で、つかこうへい氏に出会った。「北区つかこうへい劇団」の旗揚げにも関わり、役者・戯曲の勉強をさせてもらった。1993年つかこうへい作・演出の「熱海殺人事件」を阿部寛主演で上演しようということになり、阿部寛氏とも知り合った。劇中、主人公が客席に降り、観客の一人を捕まえて無理やり唇を奪うというシーンがあり、その仕込みとして阿部氏とキスシーンを幾度となく演じる破目に。その芝居を作り上げる過程で、阿部氏と断続的に2、3カ月つき合った。

阿部氏は最初、演技が下手だった。それが、つか氏の「どうせお前は自分の身体にしか興味がないんだから、そこを見てから始めろ」との言葉の下、姿見に映った自分の身体を見てから芝居を始めるという方法をとることで、ガラッと変わり、非常に上手く、面白くなった。つか氏の演出方法は“口立て”で台本が無く、つか氏の言葉を役者が鸚鵡返しで叫んでいき、だんだん芝居が出来上がるというもの。日々変わり、役者によって変わる。素晴らしいパッションとエネルギーで役者を煽り、役者は必死でそれに喰らいついていく。自分も生徒に対し、「いろいろと装って生きてしまう現代、殻を脱ぎ捨て、纏っている物を取り去っていくことが舞台の上では大切だ。その為にまず服を脱いでみよう」というふうなことを言い、芝居を創っている。阿部氏の場合、つか氏演出のその辺が上手く作用したのではないかと。

在日韓国人であるつか氏は、いじめられた経験があり、「いつか公平にしてやろう」という意味を込めて“つかこうへい”というペンネームをつけた。虐げられた者がある時、大きな力を発揮する。普通の人間が持っているパワー、エネルギーが集約



される瞬間を表現していたのではないかと。若くして亡くなったのは大変残念。

中央大学OBの演劇界での活躍ということについて、丹波哲郎、小松方正、古谷一行、近いところでは、上川隆也、加瀬亮らがいるがあまり詳しくない。「北区つかこうへい劇団」にいた逸見輝羊みてるよしは中大出身で、つか氏亡き後「北区AKT STAGE」という劇団を旗揚げした。この名はアフター・コウヘイ・ツカと、アット北区の二つの意味を掛けている。中央大学附属高校も今、高校演劇で活躍中で、中大杉並はソウル公演などもしている。けれども、演劇界での中大出身者はあまり多くない。硬い職業の人、演劇絡みで会う役所の職員などに中大出身者が多い。

演劇界での中大OBの活躍ということにはすぐわかない内容になってしまったが、自分としては高校演劇の活動を通して、つか氏から学んだことも含めつつ、演劇の素晴らしさをこれからも伝えていきたいと思っている。（要旨。文責・編集担当）

## 柳本 博氏

昭和58年、中央大学文学部卒。在学中、演劇研究会に所属し、卒業後は獨協高等学校の国語教師に。演劇部の顧問として高校生演劇の指導者となる一方、つかこうへい劇団などで役者としても活躍。平成23年、映画「行け！男子高校演劇部」のモデルとなる。著書「こもれびの中で／三分間天使—つかこうへい事務所 シアターX『MEN'S WORK』戯曲集」（共著。青雲書房）

## 2012年度の活動報告



# ロンドン五輪 陸上選手激励会に参加しました

2012年7月21日、「中央大学陸上競技部ロンドンオリンピック出場激励会」（主催・中央大学陸上競技部）が開催されました。当会でも有志が参加し、激励と寄付（30,000円）を行いました。

現役生の飯塚翔太選手、館野哲也選手は、個人ではメダルを逃したものの、飯塚選手出場のリレーでは5位入賞を果たしました。

中大からはこのほか、水泳の石橋千彰選手、OBでは山本亮選手（マラソン）、千田健太選手（フェンシング）が出演。千田選手は団体で銀メダルを獲得しました。

今後も現役、OBのスポーツ選手を応援し、直

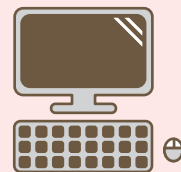
接、観戦・激励できる機会を、会員の皆さんに案内していきます。お楽しみに。



赤い日本代表ブレザーを着た館野選手（中央左）と飯塚選手（中央右）と記念撮影

### 会報編集者、ブログ管理者募集

本会では会活動の活性化のために、会報に加え、ブログ、Facebookを活用していくこととしました。つきましては、会報編集者、ブログ管理者を募集しています。ご協力いただける方は、事務局までメールにてご連絡ください。



### ▶ 維持会費納入のお願い

維持費1,000円以上、総会費（出席者）3,000円のお振り込みをお願いします。  
白門58会は入会金・会費無料で運営しています。会の運営費は、会員の任意の維持費と会報の広告などによって賄っています。維持費は会報発送費のほか、白門支援金など委員会や大学への寄付に充てています。

### Facebookってこんなに面白い！ 誰にでも出来る自分ブランディング！

「自分ブランディング」  
「萌えブランディング」  
あなたならどっち？

石川 雅章 著  
A5判 108頁 1,200円＋税

全国有名書店、Amazonで  
好評発売中



誠訪書房

### 広告・企画

PHIL PLANNING  
株式会社 フィルプランニング

〒143-0023 東京都大田区山王 1-12-4 ヴァンティアン 100  
TEL 03-3774-9018 FAX 03-5742-1218

沼津オフィス

〒410-0015 静岡県沼津市沢田町 6-31